



令和3年度指定 スーパーサイエンスハイスクール

東京都立富士高等学校附属中学校

令和4年度 学校案内



6年間の 富士の学びから 未来を創造する

世界に大志を抱く「富士山型の人間」 - 富士が目指す15年後の生徒の姿 -

富士山の裾野のような幅広い教養と高度な理数的解決力を身に付け、この課題解決力を活用して、新しい価値観と既存の価値観を調和させ、社会の課題を解決するために、自己の限界（高嶺）に挑戦できる人間

“富士山型探究者”

「富士山型探究者」とは、「挑戦力」「理数的発見力」「理数的解決力」を兼ね備え、新たな価値を創造する科学的グローバルイノベーター
富士山のように、「幅広い裾野のような理数の素養をもっている人」
「空を突き抜けるほどの探究心をもっている人」「尖った科学的な改革心をもっている人」
そして、「富士登頂を果たした後も新たな山に挑戦し続ける人」

校長挨拶

本校は、大正9年に東京府立第五高等女学校として開校し、本年度（令和3年度）、創立101年目となりました。地域に愛され伝統が脈々と息づいている進学校です。

本校では、【自主自律】【文武両道】の精神の下、次代を担う生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばさせ、豊かな人間性を培い、日本や世界の問題解決に積極的に取り組み、他者と協調、協働して、科学技術で世界をリードし、社会づくりに貢献できる、未来志向の責任ある生徒の育成に取り組んでいます。

富士の特色である富士未来学では、リベラルアーツ（文理融合）を教育課程の基盤とし、科学技術が進

展する社会において必要とされる挑戦力、理数的発見力、理数的解決力を育成します。この中高6年間を一貫通した教育の取組が評価され、今年度、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの認定を受けました。

恵まれた富士の環境の中で、生徒は、自分のありたい姿に向かい、主体的に富士の教育活動に臨み、生徒同士が協調し、協働し合いながら、大いなる成長を遂げることができると期待しています。富士は、著しい科学技術革新の起こる社会にあって、一步先行く新たな挑戦、未来創造をしまります。



統括校長 野村 公郎

教育目標

教養・調和・挑戦

自主自律・文武両道

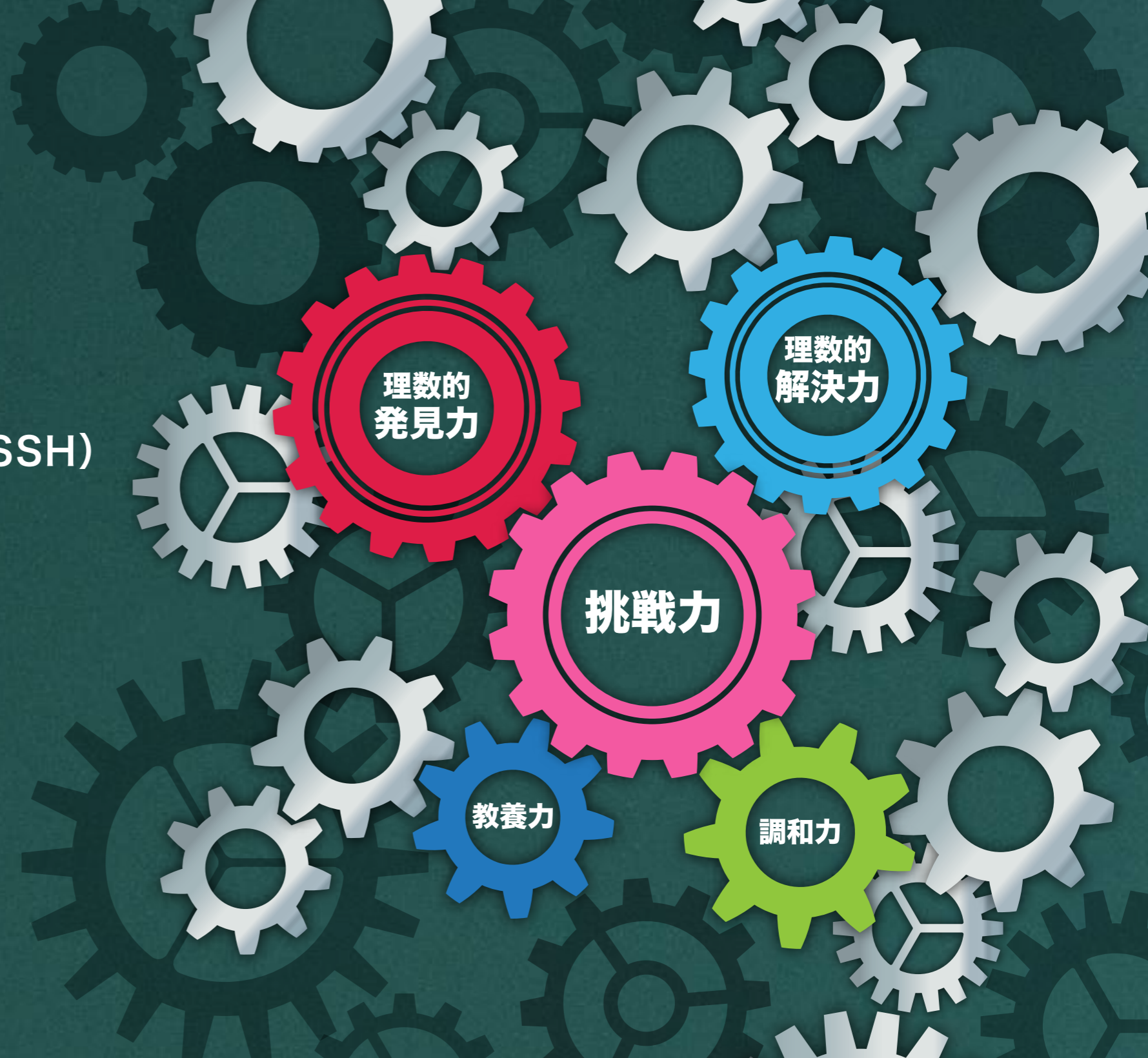
【教養】 知性を高め、教養を深める

【調和】 品性を養い、感性を磨く

【挑戦】 自ら判断し挑戦する精神を高める

令和3年度指定 スーパーサイエンスハイスクール (SSH)

6年間をととした課題研究「富士未来学」を
中心とした全教科の学びである中高一貫理数カリキュラムで
科学的グローバルイノベーターを育成します。



理数的
発見力

理数的
解決力

挑戦力

教養力

調和力

学校の教育活動全体を とおして育成すべき 資質・能力

教養力

- 各教科の見方・考え方を働かせる力
- 結論を導き出すために、根拠となる情報等で理由付けをし、表現する力
- 思考力や判断、表現の根拠としてより良い方法で数値、または、表やグラフを活用する力

調和力

- 自己や他者の意見を整理統合し、より良い結論を導く力
- 多様な意見をもった他者と協働して、最後までやり遂げる力
- グローバルな視点から日本と他国の文化との価値観の差や多様性を認め、発信する力

挑戦力

- 解決策が見出されていない課題に、試行錯誤して取り組もうとする力
- 失敗から学び、より良い方法で実践するために自己調整しようとする力
- 新たな価値を創造し続けようとする力

理数的発見力

- 挑戦力を働かせて、疑問をもったことから課題を見いだす力
- 科学的に解決できる課題であることを判断する力
- 課題から仮説を設定し、科学的に検証できることを説明する力

理数的解決力

- 挑戦力を働かせて、検証計画を立案し、見直しながら実践する力
- データを収集し、統計的な手法で分析し解析する力
- 解析結果を根拠に、導いた結論を他の人が納得するように説明する力



6年間の学び

確かな成長、富士山型の人間の育成

← 異学年交流

★が付いた講座は生徒のICT機器の活用をベースに実施



	中1	中2	中3	高1	高2	高3
	<p>6年間の富士の学びに向かい 大志を抱く</p> <p>富士山が見える場所での探究合宿で、「探究とは何か」について話し、6年間の富士の学びの頂点を見据えます。課題発見講座Iで文献検索の基礎を学習し、科学的な好奇心を醸成します。データ分析講座Iで統計の基礎、プレゼン講座Iでポスター制作やICTを活用した発表の基礎を学習し、集大成として「富士山」をテーマとしたポスター発表を行います。</p>	<p>研究倫理、課題発見の手法から 研究者としての態度を養う</p> <p>研究倫理講座で文献の引用の仕方など、研究者の倫理観を身に付けます。課題発見講座IIでは、検索した論文を基に、感じた疑問から問いを立てる体験をとおして、課題発見の基礎を身に付けます。データ分析講座IIで相関関係やグラフの活用方法、プレゼン講座IIでICTを活用した発表の応用を学習し、英語合宿での経験を踏まえ、集大成として「国際性」をテーマとしたポスター発表を行います。</p>	<p>プレ課題研究をとおして 課題研究を体験する</p> <p>探究基礎講座で探究活動に必要な基礎知識や探究の過程全体の流れを学習し、プレ課題研究の準備をします。データ分析講座IIIで仮説検定や多変量解析の基礎を学習し、その後のプレ課題研究における検証に活用します。与えられた研究課題から各自が選び、ゼミごとにプレ課題研究を行い、得られた成果についてポスター発表を行います。</p>	<p>富士の学びを体現する 課題研究のスタート</p> <p>課題発見講座IIIで論文の整理の仕方を学習し、論文の整理から新たな課題を見いだす手法を身に付けます。質問紙講座Iで質問紙調査の基礎を学習し、検証方法の幅を広げます。研究計画書講座で疑問から問いを立て、問いから仮説を設定し、検証計画を立案します。作成した研究計画書を基に、ラボごとに課題研究を始め、見直し、改善した研究計画についてポスター発表を行います。</p>	<p>数値を根拠にした 専門的な課題研究へ</p> <p>1年間をとおして、ラボごとに課題研究を行います。質問紙講座IIで質問項目の作成方法などを学習し、実際に質問紙を作成し調査する体験をします。統計分析講座で推定や仮説検定を学習し、質問紙調査で得たデータを分析する手法を身に付け、それぞれの課題研究に活用します。海外探究研修で自ら企画しプレゼンすることをおとし、研究の内容を深めます。アカデミック・ライティング講座Iで英語での論文の書き方の基礎を学習します。研究で明らかにしたことを、論文にまとめ、ポスター発表を行います。</p>	<p>6年間の集大成を外部へ発信、新たな目標にむけて大志を抱く</p> <p>アカデミック・ライティング講座IIで学習したことを活用して、論文やポスターを英訳し、探究発表会では英語で発表します。探究発表会で得た助言から論文を改善します。6年間の探究活動を「6年間の軌跡」として報告書にまとめ、下級生への還元と、自らの新たな目標に向けて大志を抱きます。自由選択科目では、課題研究をさらに高度に発展させ、学会発表や国際科学コンテストにも挑戦します。将来のノーベル賞受賞への大志を抱きます。</p>
1学期	探究合宿 課題発見講座I★	研究倫理講座 課題発見講座II★ データ分析講座II★	探究基礎講座★	課題発見講座III★ 質問紙講座I★	質問紙講座II★ 統計分析講座★ 課題研究★(ラボ活動)	アカデミック・ライティング講座II★ 課題研究★(ラボ活動) 論文作成(英語) ポスター改善★
夏休み					海外探究研修	
2学期	データ分析講座I★ プレゼン講座I★	データ分析講座II★ プレゼン講座II★ 英語合宿	データ分析講座III★ プレ課題研究(ゼミ活動)発表 スライド作成★	研究計画書講座★ 課題研究★(ラボ活動) 異学年交流	課題研究★(ラボ活動) アカデミック・ライティング講座I★	<ul style="list-style-type: none"> 課題研究を各自の進路に生かす主体的な活動 下級生の研究に関する質問に個別に対応
3学期	ポスター作成(手書き)	ポスター作成★		課題研究★(ラボ活動) ポスター作成・異学年交流		



1年間のスケジュール

学校全体の行事から希望者向けの行事まで幅広く行っています。

全 全体

希 希望者

高 高校

中 中学

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> 全 始業式/入学式 全 健康診断 高 遠足(高2、3) 	<ul style="list-style-type: none"> 全 生徒総会 全 体育祭 中 探究合宿(中1) 	<ul style="list-style-type: none"> 高 防災訓練(高1) 全 課題研究強化週間 全 探究発表会 	<ul style="list-style-type: none"> 全 定期考査 全 合唱祭 	<ul style="list-style-type: none"> 希 亀田メディカルツアー 希 オーストラリア短期語学研修 中 短期集中英語講座 	<ul style="list-style-type: none"> 全 始業式 全 文化祭(富士祭) 希 SSH研修 	<ul style="list-style-type: none"> 高 修学旅行(高2) 中 修学旅行(中3) 中 職業体験(中2) 中 東大訪問(中2) 中 東大出前授業(中2) 	<ul style="list-style-type: none"> 高 芸術鑑賞教室(高1、2) 全 クラスマッチ 希 サイエンスアカデミーキャンプ 中 英語合宿(中2) 	<ul style="list-style-type: none"> 全 定期考査 中 エコプロ(中1) 高 GTEC(高1、2) 	<ul style="list-style-type: none"> 全 始業式 高 共通テスト同日体験(高1、2) 中 百人一首大会 	<ul style="list-style-type: none"> 全 課題研究強化週間 全 探究中間発表会 中 レシテーションコンテスト 	<ul style="list-style-type: none"> 全 学年末考査 全 卒業式/修了式 希 シリコンバレー研修(中3)

登校風景

体育祭

探究発表会

合唱祭

SSH研修

文化祭

東大訪問

英語合宿

エコプロ

百人一首大会

レシテーションコンテスト

卒業式



中学校のカリキュラム

中学校の3年間では、分野に偏ることない幅広い知識の習得と、それをもとに自ら考える力を育成していきます。特に中学1、2年生は中高6年間の基礎・定着期として、放課後に補充教室を行ったり、家庭学習の計画をともに考えたりするなど、学習に向かう姿勢と学力の基礎を醸成していきます。中学の学習と並行して、中高一貫校ならではの高校の学習内容の先取りや、宿泊語学研修やレシテーションコンテスト、最先端科学学習、職場体験など様々な体験学習をとおして、総合的な学力の育成と進路に向けた意識づくりをしていきます。中学1年より各学年の総合的な学習の時間では、「富士未来学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」として高校段階の課題研究のための必要な知識や技術を学び、中学3年ではブレ探究活動をとおして研究の進め方を学びます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
中1	国語(4.5)			社会(3.5)			数学(4.5)			理科(4)			音楽(1)	美術(1)	保健体育(3)		技術家庭(2)		英語(4.5)			道徳	特別活動	富士未来学Ⅰ	音美総							
中2	国語(4.5)			社会(3.5)			数学(4)			理科(4.5)			音楽(1)	美術(1)	保健体育(3)		技術家庭(2)		英語(4.5)			道徳	特別活動	富士未来学Ⅱ	総合							
中3	国語(4)			社会(4.5)			数学(4.5)			理科(4.5)			音楽(1)	美術(1)	保健体育(3)		技術家庭(1)	英語(4.5)			道徳	特別活動	富士未来学Ⅲ									

※変更する場合もございます。



高校のカリキュラム

高校1学年では、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目全てを履修、数学Ⅱを先取りで履修することで理数の素養を身に付けます。全員が理数探究基礎を履修し、課題研究「富士未来学Ⅳ」として、課題研究に打ち込みます。高校2学年では、文系理系問わず化学や数学Cを履修し、理系希望者は数学Ⅲを先取りで履修します。理科は物理と生物の選択、社会は地理探究と世界史探究と日本史探究の選択があり、文理どちらも国公立の5教科型に対応できるように基礎から応用までを固めていきます。全員が理数探究を履修し、課題研究「富士未来学Ⅴ」として、様々な講座の授業を受けながら課題研究を深化させます。高校3学年では、文系理系問わず数学を履修し、文理どちらも国公立大学を軸とした進路を実現します。全員が理数探究を履修し、課題研究「富士未来学Ⅵ」として、課題研究を究め、英語で論文作成と発表を行います。

★必修選択 ☆自由選択

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
高1	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	★地理探究 ★日本史探究		★世界史探究		★数学Ⅱ(2) ★数学Ⅲ(1) ★数学演習(1)		数学Ⅰ(2) 数学Ⅱ(1)	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	ECⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	富士未来学Ⅳ	人間と社会	LHR	☆第二外国語										
高2	論理国語	古典探究	公共	★地理探究 ★日本史探究		★世界史探究		★数学Ⅱ(2) ★数学Ⅲ(1) ★数学演習(1)		数学Ⅱ(2)	数学B(2)	★物理 ★生物		化学	体育	保健	ECⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	富士未来学Ⅴ	LHR	☆第二外国語														
高3	理系 文系	論理国語	体育	ECⅢ		★理数数学演習 ★数学Ⅲ		★化学 ★地学		★物理 ★生物		数学C	富士未来学Ⅵ	LHR	フードデザイン/保育基礎/富士未来学Ⅵ/情報Ⅱ/情報Ⅰ/美術Ⅱ/音楽Ⅱ/体育/化学/歴史総合演習/地理総合演習/理系古典演習/小論文	★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究		★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究		★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究		★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究		★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究		★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究		★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究		★政治・経済 ★世界史探究 ★日本史探究 ★地理探究						

- 高校1学年の理数探究基礎の修得をもって総合的な探究の時間の修得とする。富士未来学Ⅳと位置付ける。
- 高校2学年と高校3学年の理数探究をそれぞれ富士未来学Ⅴと富士未来学Ⅵと位置付ける。
- 中学校の総合的な学習の時間に富士未来学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲをそれぞれ位置付ける。
- 高校1学年と高校2学年において、ドイツ語、中国語、フランス語を第二外国語として学習できる。
- 高校3年生の富士未来学Ⅵ(理数探究)は必修で1単位、自由選択で2単位位置付ける。

※変更する場合もございます。



海外事業

グローバルノバターの育成を実践している本校では、生徒たちに狭い常識にとらわれない“think outside the box”のマインドを育成します。米国、英国、オーストラリアをはじめ、複数の海外研修先を用意しています。卒業後の進路に海外大学を選ぶ生徒もいます。本校は英国立バンガー大学をはじめとする英国、米国、アイルランドの3か国6大学との指定校協定を締結しています。特別指定校推薦入試を受けることで上記の海外6大学への進学が実現が可能です。今後は富士未来学の中で、生徒たちがそれぞれの探究テーマに基づいて海外研修を生徒自らで企画し現地で仮説を検証するといった、より生徒主体型の海外研修を計画していきます。



制服



夏服

冬服

夏服

冬服

準制服



主要5教科の学力向上

国語

すべての教科の基礎となる科目です。6年間をとおして実践的な読解力と文章力、主体的に考え表現する力を養います。

すべての教科の基礎となる科目です。6年間をとおして実践的な読解力と文章力、主体的に考え表現する力を養います。文章の読解はすべての教科の基礎となり、人生の基盤となるものです。富士の国語科では読書活動と表現活動の2本の柱を軸に実践的な読解力と文章力を養成します。読書活動では課題図書読解・グループ協議やビブリオバトルを行い、深い読解力を養います。表現活動では作文指導や文章批評・ディベートなどを通じて文章力・表現力の向上を図ります。確かな読解力と文章力に立脚した主体的に考え表現する力は、人生を切り開く原動力となります。国語力を向上させ、可能性を開いていきましょう。

数学

数学を楽しく学んで人生を豊かに!

中学では算数は数学と名前を変え、抽象性が高まります。数学科の授業では各学年で習熟度別授業を取り入れています。中学では数学の授業を代数と幾何に分けて取り組み、中高一貫用の教材を用いて中高の内容を体系的に学んでいきます。基礎基本の徹底、思考力の育成を強く意識した授業を進めています。また、中学段階から高校生の内容の先取りを積極的に進めていきます。授業のフォローはもちろんのこと、その他にも様々な数学的活動を支援していきます。数学検定で自分の学年より先の級へ挑戦することを奨励しており、先輩たちの中には中学3年で高校2年までの内容の級を合格した生徒もいます。また、数学オリンピックの参加も推奨しています。中学生中心に数学自由研究のMATHコンクールなど、いろいろなコンテストに挑戦する生徒もいます。今後はデータの分析について早期に学習し、課題研究に向けた支援も進めていきます。本校でぜひ数学を楽しんでいきましょう。共に学んで、社会に出てからも豊かに過ごせるようになるための力を身に付けていきましょう。

英語

アウトプットを意識した授業により英語を道具として使い、英語を話す力ではなく、英語で話す力を育みます。

中学1年生から基本的には英語の授業はオールイングリッシュで行います。アウトプットを意識した授業により英語を道具として使い、英語を話す力ではなく、英語で話す力を育みます。4技能を(読む・聞く・書く・話す)バランスよく習得して、英語をとおしての理解力だけでなく思考力、表現力、さらには批判的思考力(クリティカルシンキング)も養成します。ペアワークやグループワーク、ディスカッションやディベートでアウトプットの時間を増やした能動的な学習により、生徒の脳が常に活性化する授業を行います。中学の全授業、高校の2分の1の授業では、習熟度別にクラスを分けてきめ細かな授業を行います。また、中高通じてネイティブ講師とのティーム・ティーチングを行います。中学では夏に集中講座として校内留学体験やレシテーションコンテスト(暗唱大会)を実践し、教科書等の教材の語彙数・語数を上回る英語に触れます。高校1・2年生では英字新聞を使った授業やPBL(Project Based Learning)、他国のネイティブ講師とのオンライン英会話を全生徒が行うことにより、実践力を身に付けます。

社会・地理歴史・公民

あらゆる出来事を多角的に分析し、自分なりの価値判断ができるようになるための力を身に付けます。

社会科は「現代社会」のあらゆる出来事をさまざまな視点、角度から分析し、自分なりに価値判断ができるようになるための力を身に付けるものです。地理的な分野では長い年月のなかで形づくられてきた自然環境や産業の仕組みが、われわれの生活とどのように関わっているのかを学びます。歴史的な分野では、「時間」と「空間」という2つの軸のなかで、日本や世界がどのように移り変わり、現在にいたるのかを学びます。公民的な分野では現代社会の仕組みや、その社会の中で「生きること」そのものについて学びます。社会科の学びにおいては、3つの分野のいずれにおいても「自分がどう考えるか」とともに、「他者はどう考えるか」を知り、自他それぞれの考えを客観的に見つめることが重要になります。そこで、中高6年間を通じて「根拠をもって出来事を分析し、それを他者に伝える」場として新聞発表を、また公民的な分野では「答えのない問い」や「答えが複数存在する問い」について他者と議論をする場としてディベートを取り入れています。中学から高校にかけてという多感な時期には、知識や経験の蓄積とともに、価値観が大きく変わっていきます。富士では、そうした「内面的変化」をより良い方向へと導くために、授業を展開しています。

理科

物事に客観性を持たせる知識を身に付け、論理的に考える力を養います。

中学校の3年間では、身の回りの現象に主体的に関心をもち、幅広い知識を身に付けるとともに活用できる力を養っていきます。中学校の理科の授業は、物理・化学・生物・地学の4分野に分かれて学習します。自然界の様々な現象に潜む原理や法則を、実際に自らの手で実験・観察することをおして解き明かしていきます。「富士未来学」では、科学的に探究する方法や発表を学びますが、理科ではこれらの手法を用いて、実験・観察の結果を正しく他者に伝えるレポートの書き方も学習していきます。その過程でICT機器の活用の仕方も学び、グループワークをとおして主体的・対話的で深い学びにつなげていきます。また、中学2・3年生では、高校で学習する内容の一部を先取りして、各分野について系統的に学んでいきます。高校の3年間では、中学校の学習を踏まえて4分野を広く学ぶとともに、専門的な知識をもとに自然現象を科学的視点で捉え、科学的解決力の伸長を図ります。また卒業後の進路実現に向けて、科学的な思考力・判断力を身に付けていきます。



在校生の声

中学生徒会長 高尾 雄飛

僕が富士に入学して感じたことは「生徒の個性が豊かである」ということと、「同級生も先輩も優しい」ということです。一人ひとり違う考えをもっているため、一つの物事に対して多くの意見が出てきて面白く、さらに多角的な視点で物事を考えることができます。そして、困ったとき、分からないときは同級生、先輩に聞くアドバイスをもらえます。富士では、学校行事が生徒を中心として進んでいきます。体育祭、文化祭、合唱祭の三大行事にはそれぞれ実行委員会が設けられます。昨年度は新型コロナウイルス感染症によって三大行事が出来なかったため富士レクを開催しました。富士レクでも、生徒が司会進行や、企画を行いました。このように富士では、学校生活をとおして学べることに、先輩・同級生から学ぶこと、行事をとおして経験出来ることなど沢山学び、経験する機会があります。そんな、富士は今年101周年です。100年の節目を迎えた富士。その中で皆さんと新しい富士を築いていくこと楽しみにしています。

高校生徒会長 片岡 里実

富士校は多くの方々への支えのもと創立101年を迎えました。今年度よりSSHに指定され、学校全体で探究をとおして様々な経験を積み、学業にも打ち込んでいます。部活動では、学業と両立しながら朝から放課後まで部活に打ち込む生徒が多くいます。また、三大行事では中1~高3まで団結して“全力で楽しみながら”生徒主体で企画・運営を行います。昨年度はコロナ禍のため、三大行事はすべて中止になってしまいましたが執行部の生徒が中心となって初の試み「富士レク」を開催しました。富士校生は、困難の中でも学年を越えて協力し合い、自ら積極的に学校生活をよりよいものにして行動することが出来ます。ぜひ皆さんも富士で多くの友と高め合いながら自身を成長させる学校生活を送りませんか?富士校生一同皆さんの入学をお待ちしています!

Junior high school
中学

部活動

情熱をもって打ち込み、かけがえのない仲間と出会おう!



- 【運動部】**
女子バスケットボール
女子バレーボール
剣道部
薙刀部
硬式テニス部
軟式野球部
サッカー部
フライングフットボール部
陸上競技部
- 【文化部】**
科学探究部
美術部
管弦楽部
合唱部
茶道部

high school
高校

- 【運動部】**
男子バスケットボール部
女子バスケットボール部
男子バレーボール部
女子バレーボール部
バドミントン部
剣道部
薙刀部
男子硬式テニス部
女子硬式テニス部
硬式野球部
サッカー部
アメリカンフットボール部
陸上競技部
水泳部
- 【文化部】**
科学探究部
美術部
写真部
放送部
管弦楽部
調理部
合唱部
軽音楽部
演劇部
文芸部



部活からの声



剣道部

主将 上田 楓士郎

剣道部では熱心な先生方の指導の下で全国大会出場という目標を掲げ、中高共に一生懸命練習しています。また、剣道の技術だけでなく礼儀や忍耐力などの点でも成長できます。



茶道部

部長 服部 有妙

本校茶道部は東京都から文化部推進校の指定を受け、東京都高文連茶道部門の活動を牽引しています。国内外への文化発信をはじめ、様々な活動を通じて多くのことを得、充実した学校生活を送ることができたと感じています。



陸上競技部

部長 松田 夏空

私たち陸上部は今とっても勢いに乗っている部活動です。陸上部は部活をする環境が充実しており、どの競技にも挑戦できる環境が整っています。部の雰囲気明るく、アットホームでとっても楽しいです。



薙刀部

主将 石橋 苑子

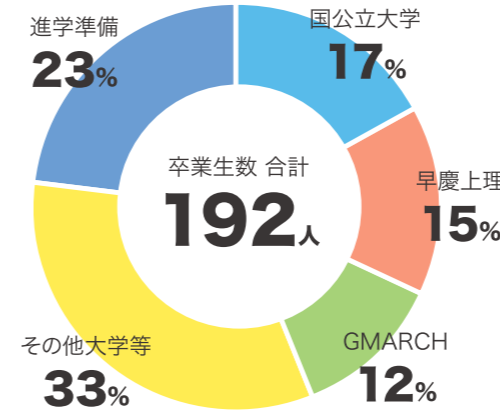
薙刀部は、中学・高校から始める部員がほとんどです。スタートラインが同じ分、負けた時は悔しいですが、切磋琢磨しながら関東大会優勝・全国大会出場を目標に、日々稽古に励んでいます。



進路実績

自分が **本気でいきたい第一志望** を目指して、最後までやり抜くための体制を整えています。

【卒業生進学先】 令和2年度



● 国公立大学等合格実績

	合格			
	2021	'20	'19	'18
北海道大学	1	2	3	2
東北大学	0	1	1	2
筑波大学	3	0	2	2
埼玉大学	2	2	0	1
千葉大学	3	2	4	1
お茶の水女子大学	0	0	1	0
電気通信大学	2	1	2	0
東京大学	1	2	3	2
東京医科歯科大学	0	1	0	1
東京海洋大学	0	2	2	0
東京外国語大学	4	1	0	4
東京学芸大学	2	7	5	7
東京芸術大学	0	0	0	0
東京工業大学	3	2	1	2
東京農工大学	4	1	3	2
一橋大学	2	2	0	1
横浜国立大学	3	1	2	3
富山大学(医学部)	0	1	0	0
京都大学	0	1	0	1
大阪大学	0	1	0	0

	合格			
	2021	'20	'19	'18
香川大学(医学部)	0	0	0	1
都立大学	8	4	3	4
国立看護大学校	1	0	1	0
防衛大学校	0	2	0	2
防衛医科大学校	1	0	0	1
上記以外国公立大学	11	9	13	15

● 主な私立大学合格実績

	合格			
	2021	'20	'19	'18
慶應義塾大学	15	23	10	8
早稲田大学	31	29	16	25
上智大学	12	13	9	11
東京理科大学	27	27	18	15
明治大学	34	43	32	41
青山学院大学	20	9	13	11
立教大学	24	18	17	22
中央大学	32	35	32	12
法政大学	19	25	22	26
学習院大学	6	6	7	7



キャリア教育

なりたい自分 になるために、様々なプログラムが用意されています。

大学模擬講座



理数セミナー



キャリアセミナー



中学職場体験



卒業生の声

令和2年度卒 門池 龍之介
(東京大学文科II類進学)

富士の最大の魅力は、勉学と部活動の双方に全力で取り組めることです。自分も中高六年間野球をしていました。限られた時間の中で両立を図るのは簡単なことではありませんが、時間の扱い方の工夫は将来に生きる経験になります。勉強面では、受験に通ずる充実した授業はもちろんですが、探究活動や放課後の数学の授業など私たちの興味・関心が広がる教育も充実しています。富士で他の学校ではできない貴重な経験を是非してください。



令和2年度卒 友浦 ひかり
(筑波大学医学部看護学類進学)

『なんで、私が国公立に!?!』私が富士に入ろうと思った理由は制服が可愛いという単純なものでした。しかし入学してみると富士には私の知らない魅力が数え切れないほどありました。一つでも逃したら後悔すると思い、高校生になった私は週六で部活をしつつ体育祭実行委員長を務めつつ国公立大学を目指しました。これら全てをやりきれたのは先生方の手厚いサポート、そして同じように頑張っていた仲間が存在が大きかったです。すでにやりたいことがある貴方も、今はまだやりたいことがない貴方も富士に入れば夢はどんどん広がり実現へと近づいていきます。マジ富士最高!



学校 説明会

[第1回] 10/2^土
[第2回] 10/23^土

募集案内 配布会

11/27^土

学校までの アクセス

中野富士見町からの
所要時間

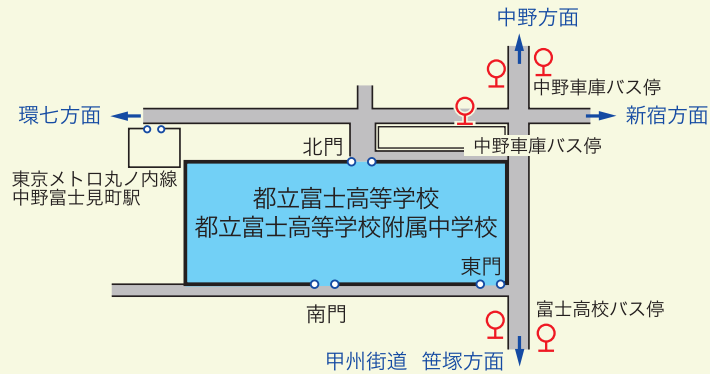
中野からもバスで10分

※乗り換え時間を含みます。



交通案内・ アクセス

学校までの案内図



電車

東京メトロ丸ノ内線
「中野富士見町」駅より徒歩1分

バス

- JR「中野」駅から10分
南口バスターミナル1番線
京王バス渋63渋谷駅行・宿45新宿駅西口行
「中野車庫」下車徒歩2分又は「富士高校」下車徒歩1分
- 京王線「幡ヶ谷」駅から10分
京王バス渋63中野駅行「富士高校」下車徒歩1分

- 京王線「笹塚」駅から徒歩4分
「笹塚中学」バス停から10分
京王バス渋63・宿45中野駅行
「富士高校」下車徒歩1分
- 京王線の頭線「西永福」駅から25分
中71中野駅行「中野車庫」下車徒歩2分

令和3年度指定 スーパーサイエンスハイスクール
東京都立富士高等学校附属中学校

〒164-0013 東京都中野区弥生町5-21-1

電話: 03(3382)0601 / FAX: 03(3382)8224

<http://www.fuji.metro.tokyo.jp/>

